

今回からミニ通信を担当することになりました M.H です。
始めるにあたり、何を書こうかと色々考えたのですが、
私たちキッズポケットのワーカーは、子どもの預かり保育や
愛らんど追浜・久里浜のアドバイザー業務からの視点から、
お伝えできることがあるのかなと思います。
とてもおもしろい本に出会ったので、ご紹介します。

**「ああ、僕たち保育士が当たり前に行っていることでも、
一般のママ・パパは知らないことがあるんだな」
【子育てで困ったらこれやってみ！】
保育士・子育てアドバイザー・てい先生 著**

しばらくこの本を参考に、子育てを楽しむコツを探したいと思います。
(この作者はネットでも記事を発信しています)

なんで〇〇したのっ！

例えば子どもがお水をこぼした時とか、何か失敗した時に、カッとなって「なんでお水こぼしたの！」
って言いがちですよ。



でも、こぼした理由を聞きたいわけじゃなく、言いたいことは、
「こぼしちゃだめじゃないか」と怒っているのですが、
言葉と内容がずれていると、子どもはうまく答えられないで、
泣いたり黙り込んだり嘘をついたりするのではないのでしょうか。
そんな時は言い方を変えて「お水こぼれちゃったね。
何があったの？」と聞くと、「肘が当たっちゃったの」という風に
答えてくれるかもしれませぬし、そうやって理由を説明できると
「今度から気をつけよう」と、自分から思えるようになります。
言い方ひとつで、ビックリするくらい子どもの反応が変わるので、
何か言う前には、まず一呼吸おいて気持ちを鎮めてから。
ママも疲れを貯めないよう、自分を大事にしてくださいね！